R4、9、8



## シ ふるさと 井波

No..32 松永和久

## 【 欠席・遅刻の場合の連絡等(再度の確認) 】

- 県外での園児のバス置き去り事件のニュースを 聞きながら、「**当たり前のことを当たり前に行う**」 大切を改めて感じています。
- 例えば、校外学習でバスに乗って出かけ、バス から降りる際、**引率者の最低一人は最後に必ずバ** スの中を確認します。これは、私が若い時から行



- っていることでもあり、井波小学校の教職員もやっています。そして、**バスから降りたら、集合・人数確認を必ず**します。先日の5年生の宿泊学習で帰校した際も、引率者は 最後に、忘れ物も含めてバスの中を確認した場面を、私は見ました。
- また、日頃の欠席、遅刻の場合には、**遅くとも8時15分まで学校に連絡のないとき、学校から保護者に電話をして確かめて**います。万が一、**家を出たのに、学校に来ていない場合、探し**に行きます。場合によっては、**警察に捜索依頼**を出します。このことは、私にとって当然の考えであり、井波小学校の教職員にも伝えています。
- 保護者の方は、4月20日付けで配布したプリントに書いてある、「欠席等の連絡時刻は、7:50~8:10」ということの徹底をお願いいたします。何があろうとも、遅くとも8時15分までには必ず連絡をお願いいたします。
- 私は、「推測の危険」を意識しています。「多分・・・だろう」という意識を捨て、「・・・かもしれない」という意識をもち、最悪の場合に備えるよう努めています。これは、子供も教職員等も、全ての人間は安全で健康に過ごすことが大前提であるという「自分の生き方」です。

## 【300名の力はすごいです】

○ 今日の業間の時間に、全校でグラウンド の草むしりをしました。昨年度の改修工事

で新グラウンドになり、ここまで草が生えるとは思っていませんでした。しかし、300名で除草するとかなりきれいになりました。 やはり個の力を結集すると大きな力になるのだと改めて実感しました。子供たち、教職員の皆さん、ありがとうございました。